

事務事業実績測定調査

事務事業名称	新型コロナウイルスワクチン接種事業										
測定年度	2020(R2)年度		補正	部	健康福祉部			課	新型コロナワクチン接種対策室		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3	○	R4			
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち									
	施策目標	7.公衆衛生や健康危機管理が充実したまち									
	実行計画名	7-1.感染症対策の推進									

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業	
事業期間	R2年度(2020年度)		年度	~	R3年度(2021年度)	年度まで
根拠法令等	予防接種法					
関係補助金名称					サンセット	~
関係附属機関名称						
事業対象	メインターゲット	接種を希望する市民				
	サブターゲット					
	ターゲットが抱える課題	感染症の発症リスクを持つ				
	ターゲットが抱える課題					
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	接種を希望する市民が、国から示される接種スケジュールに沿って接種できる体制を構築すること。					
事業概要	新型コロナウイルスワクチン接種を希望する市民に、安心・安全に接種していただけるよう、国、大阪府、医療機関等と情報共有を行うとともに連携を図りながら、実施体制の整備を構築していく。また、市内医療機関での個別接種や公共施設等を会場とする集団接種、高齢者施設等での接種できるよう関係機関との調整をおこなう。					

2. ロジックモデル及び指標設定

		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
ロジックモデル		接種を希望する市民が、国から示される接種スケジュールに沿って接種できる体制を構築できている。				希望する市民に対し、ワクチン接種を実施する。				接種対象となる全市民へ接種券等を送付し、接種方法等の周知を図る。			
指標設定	指標説明	市民の接種率 【算出式:接種した人数/接種対象者の人数】				接種回数				接種対象となる市民の人数			
		単位 %				単位 回				単位 人			
	指標種類	増加することが良いとされる指標											
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標(見込み)	0				0				0			
	実績	0				0				0			
達成度													
分析	医療従事者への優先接種が令和3年2月17日から始まり、一般市民への接種開始は令和3年4月以降となった。				医療従事者への優先接種が令和3年2月17日から始まり、一般市民への接種開始は令和3年4月以降となった。				医療従事者への優先接種が令和3年2月17日から始まり、一般市民への接種開始は令和3年4月以降となった。				

3. 人員体制 (人)	
	R2
正職員(再任用)	1.47
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.12
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人員費については、人員配置をもとに平均人員費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人員費_会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人員費」「臨時職員人員費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は人員費に充当されるものも含まれています。(千円)

4. 決算額

		H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費	正職員、再任用、任期付	—	—	11,723	
		会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	—	—	0	
		特別職非常勤	—	—	0	
		附属機関委員	—	—	0	
		人件費計	—	—	11,723	
	物件費計	—	—	48,815	552,050	9%
歳出計		—	—	60,538		
歳入	国庫支出金	—	—	48,815	524,461	
	府支出金	—	—	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	—	—	0	0	
	市債	—	—	0	0	
	その他	—	—	0	0	
	歳入計	—	—	48,815	524,461	
一般財源		—	—	0	27,589	

5. 総括的分析

令和2年12月に臨時の予防接種とする法案が成立したことを受け、令和3年1月12日に「新型コロナウイルスワクチン接種業務準備チーム」を立ち上げて全庁的な体制の整備を行い、2月15日には「新型コロナウイルスワクチン接種対策室」へと移行して組織の強化を図った。また、3月1日には枚方市コロナワクチン予約・相談コールセンターを開設するなど、一般市民への接種に向けた準備を進めた。

6. 今後の方向性

区分	拡充
今後の取組方針	希望する全ての市民が速やかにワクチンの接種できるよう、医療機関の協力のもと、接種予約枠の拡充に取り組む。

事務事業実績測定調査

事務事業名称	新型コロナウイルスワクチン接種対策室運営事務											
測定年度	2020(R2)年度			補正	部	健康福祉部			課	新型コロナウイルスワクチン接種対策室		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針		R2	R3		R4				
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外									
	施策目標		99.施策体系外									
	実行計画名											

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務		区分	庶務的内部管理事務						
事業期間	R2年度(2020年度)			年度	~	年度まで						
根拠法令等	決裁											
関係補助金名称									サンセット	~		
関係附属機関名称												
事業対象	メインターゲット	新型コロナウイルスワクチン接種対策室職員										
	サブターゲット											
	ターゲットが抱える課題	室の運営を円滑に図る必要がある。										
	ターゲットが抱える課題											
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	室の運営が円滑に行われている											
事業概要	室の運営業務											

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
指標設定	指標説明												
	指標種類	単位				単位				単位			
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		目標 (見込み)											
	実績												
	達成度												
分析													

3. 人員体制 (人)	
	R2
正職員(再任用)	0.17
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人員費については、人員配置をもとに平均人員費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人員費_会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人員費」「臨時職員人員費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は人員費に充当されるものも含まれています。(千円)

4. 決算額

		H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費	正職員、再任用、任期付	—	—	1,356	
		会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	—	—	0	
		特別職非常勤	—	—	0	
		附属機関委員	—	—	0	
		人件費計	—	—	1,356	
	物件費計	—	—	0	0	—
	歳出計	—	—	1,356		
歳入	国庫支出金	—	—	0	0	
	府支出金	—	—	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	—	—	0	0	
	市債	—	—	0	0	
	その他	—	—	0	0	
	歳入計	—	—	0	0	
	一般財源	—	—	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	庁内外との連絡調整、運営・庶務事務について、適正に執行した。
-------	--------------------------------

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	継続して円滑に運営・庶務事務を執行していく。